

沿岸漁業水揚数量、水揚金額の推移

作成：福島県水産課（R6.5.22 現在）

1 沿岸漁業（沖合底びき網を含む）の年別水揚数量（属地、試験操業^{※1}分を含む）

単位：トン

地区\年	震災前 (H22)	H23 ^{※2}	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
県計	25,914	3,261	122	406	742	1,512	2,100	3,280	4,010	3,641	4,591	5,045	5,604	6,644
(対震災前年比 ^{※3} (%))	-	-	0.5	1.6	2.9	5.8	8.1	12.7	15.5	14.1	17.7	19.5	21.6	25.6

出典：福島県海面漁業漁獲高統計

2 沿岸漁業（沖合底びき網を含む）の年別水揚金額（属地、試験操業^{※1}分を含む）

単位：百万円

地区\年	震災前 (H22)	H23 ^{※2}	H24	H25	H26	H27	H28	H29 ^{※4}	H30	R1	R2	R3	R4	R5
県計	9,230	1,344	-	-	-	-	-	1,283	2,280	2,016	2,102	2,482	3,498	3,966
(対震災前年比 ^{※3} (%))	-	-	-	-	-	-	-	13.9	24.7	21.8	22.8	26.9	37.9	43.0

出典：福島県海面漁業漁獲高統計

※1 試験操業は平成24年6月～令和3年3月に実施された。

令和3年4月以降は、各漁業協同組合が作成したロードマップにより、本格操業に向けた取組が実施されている。

令和3年1月～12月の水揚数量、水揚金額については、以下の①および②の合計をとりまとめた。

① 令和3年1月～3月：試験操業の水揚実績

② 令和3年4月～12月：試験操業に取り組んでいた相馬双葉漁業協同組合、小名浜機船底曳網漁業協同組合、いわき市漁業協同組合の所属漁業者による沿岸漁業の水揚実績

※2 平成23年の水揚数量、水揚金額は、1月～3月（発災まで）の実績

※3 平成22年の沿岸漁業水揚数量、水揚金額に対する割合

※4 平成29年の水揚金額は、入札再開後の金額

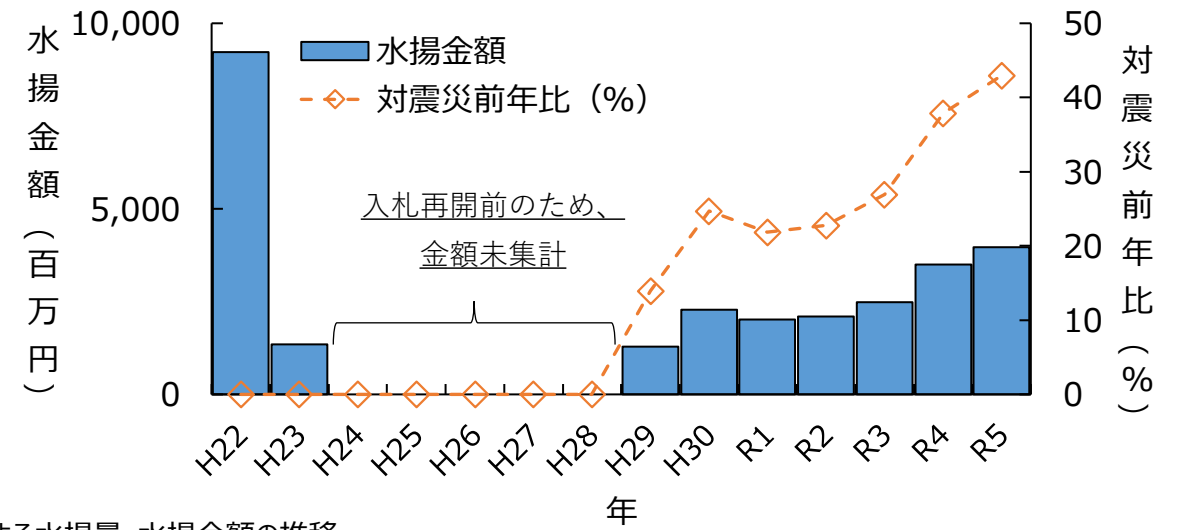
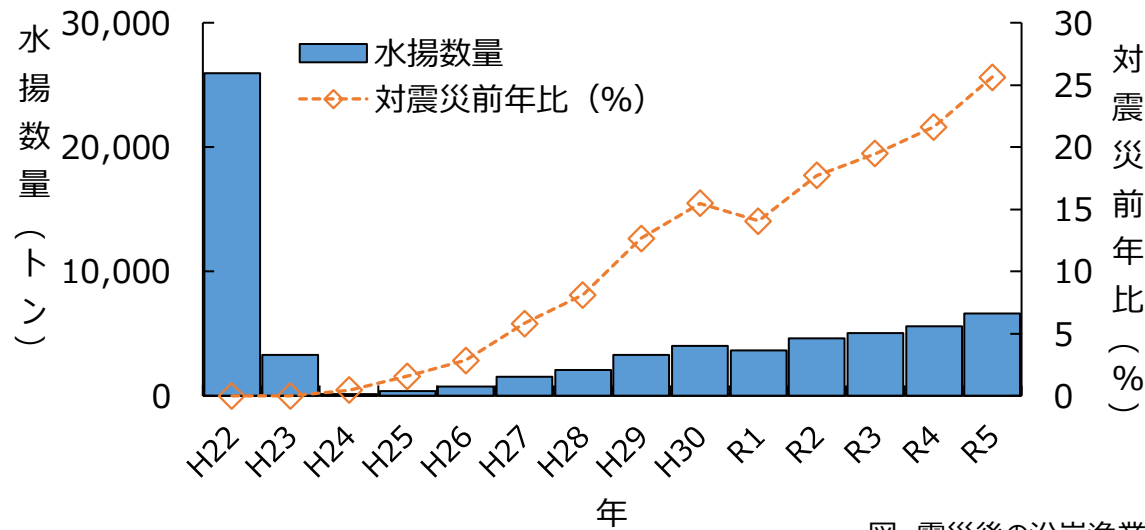


図 震災後の沿岸漁業による水揚量・水揚金額の推移